

# 事業計画書 (様式2)

# 目次

## I サービスの向上

- 1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等 . . . . . 様式 2-4
  - (1) 指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方
  - (2) 国内外の射撃競技会や強化練習への適切な対応など、射撃競技専門施設としての管理運営業務についての考え方
  - (3) 新たな射撃競技者の開拓、射撃競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への普及啓発についての考え方
  - (4) 業務の一部を委託する場合の業務内容等
- 2 施設の維持管理 . . . . . 様式 2-13
  - (1) 射撃場としての特性・課題を踏まえた維持管理
  - (2) 周辺環境に配慮した施設の管理運営（各種法令等を遵守した施設の管理運営）
  - (3) 清掃業務、保守点検業務、受付業務、警備業務等についての実施方針
- 3 利用促進のための取組、利用者への対応、利用料金 . . . . . 様式 2-16
  - (1) 有害鳥獣の駆除を行う狩猟者等の適切な銃の取扱い及び射撃技能の向上についての取組
  - (2) 関係法令に基づく講習会や研修会への適切な対応
  - (3) 新たな利用者の開拓や育成、一般県民への普及啓発など、射撃競技の裾野拡大に向けた取組
  - (4) より多くの利用を図るために実施する事業の実施方針、内容等
  - (5) 全国規模の大会誘致や、競技力向上に向けた取組
  - (6) より多くの利用を図るために行う広報・PR活動の内容等
  - (7) 利用料金の設定、障がい者等の利用促進に配慮した減免の考え方
  - (8) 施設の特性をより効果的に活かすために行う自主事業の内容等
  - (9) サービス向上のために行う利用者ニーズ・苦情の把握及びその内容の事業等への反映の仕組み等
  - (10) 手話言語条例への対応
  - (11) 外国人、障がい者、高齢者等誰もが円滑に施設利用するための、コミュニケーションにおける工夫及び必要に応じた支援の方針
- 4 事故防止等安全管理 . . . . . 様式 2-29
  - (1) 銃砲を取り扱う施設の特性を鑑み、射撃場の指定管理業務を行う際の事故防止等の安全性の確保
  - (2) 事故・不祥事等の緊急事態が発生した場合や安全管理の妨げとなりうる事案を認知した際の対応方針（対応方針には、利用者に外国人や障がい者、高齢者が含まれていた場合を含む）
  - (3) 急病人等が生じた場合の対応
  - (4) 新型コロナウイルス等の感染症に対する対応方針
- 5 地域と連携した魅力ある施設づくり . . . . . 様式 2-34
  - (1) 地域振興に関する取組（集客促進など地域活性化に向けた取組）の内容
  - (2) 地域人材の活用、地域との協力体制の構築及びボランティア団体等の育成・連携の取組内容
  - (3) 地元企業への業務委託等による迅速かつきめ細かいサービスの提供に向けた取組内容

## II 管理経費の節減等

- 令和5～9年度の収支計画書 . . . . . 様式 2-36

## III 団体の業務遂行能力

- 1 人的な能力、執行体制 . . . . . 様式 2-40
  - (1) 射撃競技及び銃砲刀剣類所持等取締法などの関係法令に基づく銃器の取扱いに十分精通し、施設の安全な管理運営を担える能力と執行体制
  - (2) 指定期間を通じて効果的・効率的に指定管理業務を行うための人員配置等の状況
  - (3) 業務の一部を委託する場合の管理・指導体制の状況
  - (4) 指定期間を通じて安定して指定管理業務を行うための人材育成や職員採用の状況、労働時間短縮の取組や職場のハラスメント対策など労働環境の確保に係る取組状況

# 目次

- 2 コンプライアンス、社会貢献 . . . . . 様式 2-46
  - (1) 指定管理業務を実施するために必要な団体等の企業倫理・諸規程の整備、施設設備の維持管理に関する法規や労働関係法規などの法令遵守の徹底に向けた取組の状況（労働条件審査の実施予定など施設職員に係る労働条件の確認の有無を含む）
  - (2) 指定管理業務を行う際の環境への配慮の状況
  - (3) 法定雇用率の達成状況等、障がい者雇用促進の考え方と実績
  - (4) 障害者差別解消法に基づく合理的配慮など、「ともに生きる社会かながわ憲章」の主旨を踏まえた取組についての考え方
  - (5) 手話言語条例への対応
  - (6) 社会貢献活動等、CSRの考え方と実績、SDGs（持続可能な開発目標）への取組
  
- 3 事故・不祥事への対応、個人情報保護 . . . . . 様式 2-52
  - (1) 募集開始の日から起算して過去3年間の重大な事故または不祥事の有無ならびに事故等があった場合の対応状況及び再発防止策構築状況
  - (2) 個人情報保護についての方針・体制、職員に対する教育・研修体制及び個人情報の取扱いの状況
  
- 4 これまでの実績 . . . . . 様式 2-56
  - (1) 指定管理施設と類似の業務を行う施設等での管理実績の状況
  - (2) 県又は他の自治体における指定取消しの有無

# I サービスの向上

## 1 指定管理業務実施にあたっての考え方、運営方針等

### (1) 指定管理業務全般を通じた団体等の総合的な運営方針、考え方

《記載のポイント》

施設の設置目的や公の施設としての公共性・平等性を十分に理解し、方針として尊重する等、施設の役割を活かし、どのような施設運営を目指すのか、具体的に記載してください。

<設置目的（参考）>

神奈川県立伊勢原射撃場条例 第2条

県民に射撃に関する知識の習得及び技能の向上の場を提供し、もって県民のスポーツ振興に寄与するための施設として、神奈川県立伊勢原射撃場（以下「射撃場」という。）を伊勢原市上粕屋2,380番地に設置する。

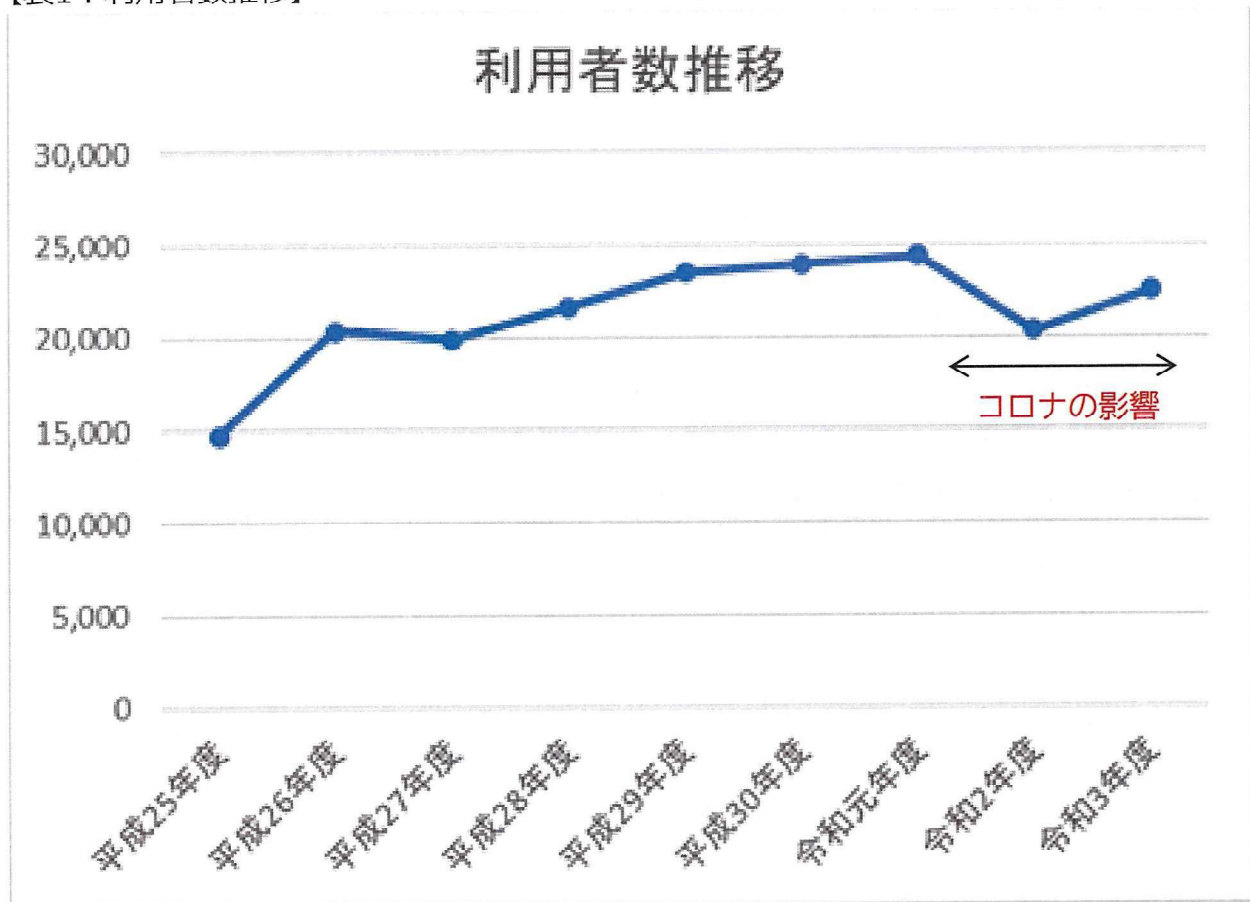
- 一般社団法人神奈川県射撃協会(以下「当協会」と記載します。)は、以下の団体を構成員とする法人です。

構成団体	上部団体
一般社団法人神奈川県クレー射撃協会 (以下「県クレー射撃協会」と記載します。)	一般社団法人日本クレー射撃協会 (以下「日本クレー射撃協会」と記載します。)
特定非営利活動法人神奈川県ライフル射撃協会 (以下「県ライフル射撃協会」と記載します。)	公益社団法人日本ライフル射撃協会 (以下「日本ライフル射撃協会」と記載します。)
公益社団法人神奈川県猟友会 (以下「県猟友会」と記載します。)	一般社団法人大日本猟友会 (以下「大日本猟友会」と記載します。)

- また、平成25年1月から、神奈川県立伊勢原射撃場(以下「当施設」と記載します。)の指定管理者としても活動を展開しています。
- 活動にあたっては、日本クレー射撃協会・日本ライフル射撃協会を含め、世界167の国と地域が所属している国際スポーツ射撃連盟(以下「ISSF」と記載します。)が掲げている「安全はすべてに優先する」に基づき、専門的な資格・知識・経験などを持つ職員が「高い安全レベル」を確保することを最優先に管理運営に取り組んでいます。
- また、鉄砲刀剣類所持等取締法(以下「銃刀法」と記載します。)第10条第2項では、「猟銃の引所持の許可を受けた者は、猟銃による危害の発生を予防するため、猟銃の操作および射撃に関する技能を維持・向上させるよう努めなければならない」と定められており、射撃に関する知識の習得、技能・マナー向上や競技力向上はもとより、「猟銃の安全な使用」という観点からも、当施設の利用促進、PR・普及啓発活動を積極的に実施して参りました。
- 加えて、当施設は、クレー射撃場とライフル射撃場が一体となった全国有数の施設です。このため、講習会・月例会などの開催のほか、県内外の射撃競技会などを積極的に誘致し、競技力向上や安全な銃の取り扱いなどに努めています。
- これらの取り組みの結果、当施設の利用者数は、表1のとおり、増加傾向にあります。

# I サービスの向上

【表1：利用者数推移】



※令和2年度は新型コロナウイルス蔓延防止の観点より、4月以降県からの要請で休場日を設置

## 【当施設の運営方針】

- ① 「安全はすべてに優先する」という理念に基づいた管理運営を行います。
- ② 射撃に関する知識の習得、技能・マナー向上等にこれまで以上に取り組み、県民のスポーツ振興に貢献するほか、狩猟の技術力向上・安全対策にも積極的に対応します。
- ③ 関連団体と連携し、競技力向上や射撃競技者の育成に努めます。また、ワールドカップ等国内外の射撃競技会や強化練習などに積極的に協力します。
- ④ 射撃競技専門施設を管理運営するにふさわしい専門的な資格・知識・経験等を持つ職員を配置します。
- ⑤ サービス向上や利用促進の一層の充実を図ります。
- ⑥ 平等利用、個人情報保護、地域貢献、環境配慮等、当施設の公共性を十分に踏まえた管理運営を行います。

なお、具体的な取り組みについては、本事業計画書の以下の項目をご覧ください。

# I サービスの向上

(2) 国内外の射撃競技会や強化練習への適切な対応など、射撃競技専門施設としての管理運営業務についての考え方

《記載のポイント》

国内外の射撃競技会や強化練習への適切な対応を行うなど、射撃競技専門施設としての管理運営業務についての考え方を具体的に記載してください。

- 国内有数の射撃施設である当施設には、多くの役割が期待されます。当協会は、日本クレー射撃協会・日本ライフル射撃協会が関連団体であり、これら団体と一体的に活動できる「強み」を最大限に活用し、競技会等を積極的に誘致します。
- これまでも、誘致活動には積極的に取り組んでおり、多くの競技会が当施設で開催されています。これに加え、平成27年には、当施設が、文部科学省のクレー射撃強化拠点となるナショナルトレーニングセンターに指定されたことから、今後は、全国レベル・国際レベルの競技会の誘致拡大も視野に、一層の誘致活動を行います。

(3) 新たな射撃競技者の開拓、射撃競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への普及啓発についての考え方

《記載のポイント》

施設の設置目的を踏まえ、競技人口の拡大（新規開拓を含む）、競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への周知・理解についての考え方を具体的に記載してください。

- 新たな射撃競技者の開拓、射撃競技者の育成、射撃競技に関する一般県民への普及啓発は、当施設の設置目的を達成するための最も重要な項目のひとつであると考えています。
- 当協会では様々な取り組みを行い、クレー射撃、ライフル射撃とも、利用者数が増加傾向にあるほか、大規模な射撃競技会などの開催実績も増えています。
- しかしながら、一方では全国的に見ると銃砲所持者は減少傾向にあり、中でも、若年層は激減している状況にあります。
- このような現状を踏まえ、競技人口の拡大、競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への周知・理解にこれまで以上に積極的に取り組みます。

【全国銃砲所持者の年齢構成の推移】

「出典：SAAMA資料」

単位：人

	14-17歳	18-19歳	小計	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60歳以上			合計
平成27年	131	334	465	2,716	5,241	10,927	16,021	63,268			98,638
平成28年	136	331	467	2,894	5,403	11,223	15,093	61,151			96,231
平成29年	152	353	505	2,957	5,756	11,239	14,998	59,271			94,726
平成30年	143	324	467	3,083	5,878	11,450	14,666	57,490			93,034
令和元年	143	299	442	3,127	5,963	11,582	14,688	56,538			92,340
	14-17歳	18-19歳	小計	20-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-74歳	75歳以上	
令和2年	113	234	347	3,093	6,086	11,555	14,608	22,728	18,638	12,765	89,820
差 異	▲ 30	▲ 65	▲ 95	▲ 34	123	▲ 27	▲ 80		▲ 2,407		▲ 2,520

# I サービスの向上

## 統計資料

### 1. 猟銃等所持者数・狩猟免許保有者数・大日本猟友会構成員数の推移

(単位：人)

年度	猟銃等所持者数	狩猟免許保有者数						大日本猟友会構成員数					
		第一種銃猟	第二種銃猟	わな猟	網猟	合計	内女性	第一種銃猟	第二種銃猟	わな猟	網猟	合計	内女性
S56	457,309	434,314	24,126	12,784		471,224	1,404	343,555	7,441	3,099		354,095	
S57	421,287	355,974	18,748	12,521		387,243	1,154	317,806	6,735	3,150		327,691	
S58	390,623	346,006	18,668	12,773		377,447	1,115	294,015	5,831	3,186		303,032	
S59	369,237	356,170	19,139	13,987		389,296	1,204	276,531	5,435	3,162		285,128	
S60	337,385	297,014	15,672	13,581		326,267	1,006	261,867	4,936	3,160		269,963	
S61	321,483	297,767	15,787	14,204		327,758	989	247,357	4,636	3,230		255,223	
S62	307,450	299,314	15,811	15,187		330,312	1,043	237,598	4,288	3,313		245,199	
S63	290,999	259,074	14,426	15,133		288,633	894	228,867	4,231	3,355		236,453	
H 1	278,946	257,879	14,576	15,835		288,290	854	219,355	3,982	3,305		226,642	
H 2	269,132	258,129	14,791	16,605		289,525	890	213,102	3,949	3,274		220,325	
H 3	260,520	229,238	14,572	16,495		260,305	928	207,066	3,995	3,365		214,426	
H 4	254,379	227,505	14,908	17,338		259,751	946	199,610	3,940	3,461		207,011	
H 5	248,095	231,991	15,404	19,008		266,403	994	192,682	3,778	3,727		200,187	
H 6	241,593	208,776	15,278	19,886		243,940	995	187,481	3,833	3,873		195,187	
H 7	235,675	208,553	16,141	21,297		245,991	991	179,060	3,694	4,033		186,787	
H 8	229,880	209,332	16,205	22,293		247,776	1,107	173,073	3,588	4,362		181,023	
H 9	222,921	187,450	16,012	23,754		227,216	957	168,694	3,610	4,875		177,179	
H10	211,129	188,836	16,204	25,632		230,672	1,019	159,811	3,332	5,319		168,462	
H11	204,854	189,201	16,137	28,343		233,681	1,081	153,671	3,272	6,070		163,013	
H12	198,535	170,464	8,499	31,271		210,234	1,006	148,587	3,223	7,221		159,031	
H13	193,007	169,523	6,868	34,681		211,072	953	141,416	3,166	8,276		152,858	
H14	186,973	169,691	4,748	38,041		212,480	1,092	135,920	3,185	9,613		148,718	
H15	171,925	152,257	3,775	41,440		197,472	1,145	131,713	3,205	10,993		145,911	
H16	171,622	151,205	3,469	43,656		198,330	1,227	125,291	2,857	11,510		139,658	
H17	166,579	152,780	3,290	47,552		203,622	1,213	120,280	2,742	12,593		135,615	
H18	160,813	135,333	2,754	47,140		185,227	1,217	115,412	2,551	13,251		131,214	
H19	158,173	135,960	2,631	51,597	38,717	228,905	1,372	110,618	2,395	14,082	462	127,557	
H20	152,938	135,352	2,497	53,571	30,113	221,533	1,599	104,391	2,255	15,191	483	122,320	
H21	142,294	117,497	2,194	57,818	8,366	185,875	1,539	99,083	2,192	17,795	496	119,566	
H22	131,766	116,506	2,119	64,321	7,268	190,214	1,708	91,263	2,142	20,435	481	114,321	
H23	122,515	116,122	2,080	72,892	7,324	198,418	1,912	84,469	2,072	24,397	468	111,406	
H24	113,942	96,242	1,875	76,042	6,510	180,669	2,037	79,407	2,125	25,870	459	107,861	
H25	107,651	96,351	1,876	80,630	6,470	185,327	2,636	75,166	2,205	27,431	468	105,270	
H26	102,300	97,981	1,926	87,057	6,798	193,762	3,184	71,767	2,287	29,732	456	104,242	
H27	98,638	88,592	1,921	92,883	6,687	190,083	4,181	70,213	2,243	32,514	414	105,384	1,183
H28	96,232	91,174	1,993	99,893	7,081	200,141	5,145	68,651	2,203	34,003	401	105,258	1,571
H29	94,726	93,718	2,029	106,388	7,415	209,550	6,328	67,444	2,194	35,788	360	105,786	1,908
H30	93,034							65,905	2,742	36,059	344	105,050	2,127
R元	92,340							63,747	2,610	37,477	340	104,235	2,458
R 2	89,820							61,867	2,718	39,051	318	103,954	2,751

※複数免許保有者あり、合計は延人数

※ H19年度からわな猟・網猟免許分離、H18年度以前（甲種免許）はわな猟欄に記載

※猟銃等所持者数は12月末、他は3月末の数字

# I サービスの向上

## ① 若年層の競技人口拡大・育成に取り組みます

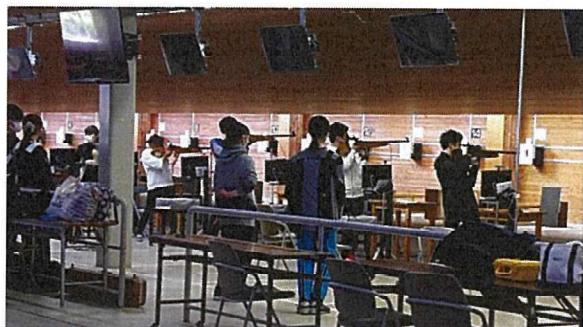
### a) 高校生のチーム・ライフル大会の開催など

- 若年層の競技人口拡大・新規開拓のため、高校生のチーム・ライフル大会の開催などに積極的に協力します。



### b) 高校などの射撃部立ち上げ支援

- 県内の高等学校や大学の射撃部の立ち上げに協力します。具体的には、新入部員の勧誘時に使用するチーム・ライフルの貸出を行うほか、顧問の先生や部員に対する技術指導にも積極的に取り組みます。



### c) 伊勢原市と連携した子ども向け体験教室の開催

- 伊勢原市と連携して子ども向けのチーム・ライフル射撃教室を開催していますが、すぐに定員80名が一杯になるほどの人気となっています。市からの要請があれば、今後も、積極的に連携したいと考えています。

#### ▼伊勢原市のゆるキャラ「クルリン」





# I サービスの向上

## d) 日本クレー射撃協会と共に学連の毎月開催の合宿、射撃教室の開催

- 新たな射撃競技者や若年層の競技人口拡大のため、毎月3~5回の学連の合宿を当施設へ誘致を行っております。また、月1回射撃教室を開催することにより射撃競技者の育成に取り組めます。

### ▼学連合宿



### ▼射撃教室卒業生の大会



## ② 女性競技者の育成に協力します

- 日本の射撃競技は、女性の競技人口割合がクレー射撃で約3.6%、ライフル射撃で約2.4%にとどまっており、今後の女性競技人口拡大が国際的にも強く求められている状況にあります。
- このため、当協会の上部団体では、競技団体への女性加入促進や学生連盟の充実などに取り組んでいますが、当施設でも、射撃教室の開催、レーザークレーの設置、学連の強化合宿等で積極的に取り組んでおります。

### ▼女性選手に対する射撃指導



### ▼全日本女子選手権大会



## ③ 技能講習・射撃教習などを開催します

- 当協会は、一定数以上の射撃指導員を配置するなどの要件を満たした上で、県公安委員会および東京都公安委員会に申請を行い、技能講習の指定を受けているほか、射撃教習を実施しています。これらを適正に実施するほか、「初心者向け射撃研修会」、「チーム・ライフル体験会」等も開催し、競技人口の拡大、競技者の育成、射撃競技に対する一般県民への周知・理解などに取り組めます。

# I サービスの向上

## ④ 競技会等の積極的誘致を行うとともに、トップレベルの選手強化を行う環境を整備します

- 国内有数の射撃場であり、かつ、専門的な資格・知識を持つ職員を活かし、競技会等を積極的に誘致します。

▼2021年度全日本選手権大会開催



▼2021年度スキート種目上位者



- これまでも、誘致活動には積極的に取り組んでおり、多くの競技会が当施設で開催されています。これに加え、平成27年には、当施設が、文部科学省のクレ射撃強化拠点となるナショナルトレーニングセンターに指定されたことから、今後は、全国レベル・国際レベルの競技会の誘致拡大も視野に、一層の誘致活動を行います。




↓日本クレ射撃協会パンフレットより抜粋

 **ISSF アカデミー** | Academy of the International Shooting Sport Federation

伊勢原射撃場には2019年6月より、ISSFの公式トレーニング部門「ISSFアカデミー」が日本で初めて設立されました。アカデミーのカリキュラムはオリンピック射撃競技のためのコーチ育成を目的とし、最先端の射撃技術や競技者育成、チーム管理などについて学んだ上で、修了後には射撃コーチの国際的なライセンスを取得できます。今後の日本における競技射撃全体のスキルアップが期待できるでしょう。

神奈川県立伊勢原総合射撃場：神奈川県伊勢原市上粕屋2380 0463-92-7882 <http://www.isehara-shooting.jp>



▼2019年度「第23回環太平洋射撃選手権大会」

